

# 01 耐熱塗料 オキツモ

## 熱に負けない。 耐熱塗料の代名詞。

発売から60年。プロが認めた耐熱性能。オキツモ スタンダードは、耐熱塗料の基本性能を充実させた使いやすく塗りやすい塗料です。工場などの熱くなる箇所に。小さなメンテナンスから本格的な塗装工事まで。幅広く活用いただけます。



ポイント  
POINT

1

常温~600℃まで  
広い温度域をカバー

2

環境負荷6物質を  
使わない  
環境配慮型塗料

## 耐熱性に絶対の自信 オキツモ スタンダードの性能

### シリコン樹脂と 鱗片状アルミががっちりガード



#### 【優れた耐熱性と耐食性】

耐熱性と耐候性に優れたシリコン樹脂と紫外線や水分の遮断に優れた鱗片状アルミニウムの組み合わせにより、優れた耐熱性と耐食性を実現します。

### シロキサン結合を主骨格に持つ シリコン樹脂のチカラ



#### 【高温でもしっかり保護】

耐熱性や化学的安定性、耐候性に優れたシリコン樹脂と、無機フィラーを組み合わせました。これにより、熱に強く高温でもしっかり素材を保護するチカラを生み出しました。

### 無機顔料の優れたパワー



#### 【無機顔料が錆を防ぐ】

熱に強くかつ自然環境に対しても安定な無機防錆顔料が、優れた耐食性を発揮します。

## オキツモ スタンダードシルバー 商品ラインナップ

商品ナンバー	耐熱温度(℃)	色	光沢	対応下塗	荷姿
スタンダード シルバー <b>15</b>	300℃	シルバー	ツヤ消	900 錆 903 グレー	0.8kg 3kg 16kg
スタンダードシルバー <b>305</b> 硬化剤付	300℃	シルバー	半ツヤ	900 錆 903 グレー	0.8kg 3kg 16kg
スタンダード シルバー <b>405</b>	400℃	シルバー	ツヤ消	900 錆 903 グレー	0.8kg 3kg 16kg
スタンダード シルバー <b>505</b>	500℃	シルバー	ツヤ消	1コート仕様	0.8kg 3kg 16kg
スタンダード シルバー <b>605</b>	600℃	シルバー	ツヤ消	980 錆 983 グレー	0.8kg 3kg 16kg

### 塗装仕様

商品名	商品 ナンバー	適応素材	素地調整	調合 主剤・硬化剤 (可使時間)	塗装方法	塗装回数	標準膜厚 μm(DRY)	標準使用量 g/m <sup>2</sup> /回	希釈剤	希釈率 wt%	塗装間隔 (20℃)	
スタンダード シルバー	15	アルミ 鉄 ステンレス	2種 ケレン 以上	なし	刷毛塗り	2	10	40	50 シンナー	0~10	1時間以上12日以内	
						エアレス塗装	1	100		0~10	-	
	305				100:1.5 [24時間]	刷毛塗り	1	10		75	0~10	-
							エアレス塗装	1		100	0~10	-
	405				なし	刷毛塗り	1	10		75	0~10	-
							エアレス塗装	1		100	0~10	-
	505				なし	刷毛塗り	1	10		75	0~10	-
							エアレス塗装	1		100	0~10	-
	605				なし	刷毛塗り	1	10		75	0~10	-
							エアレス塗装	1		100	0~10	-



塗装における  
注意事項

- 自然乾燥後の塗膜は、半硬化乾燥ないし硬化乾燥状態になり、実用上問題の無い耐食性、密着性を発現します。
- ただし、所定の塗膜性能を得るために180℃で20分以上の加熱が必要です。
- 自然乾燥塗膜は、運転開始により加熱を受けると塗膜成分の熱分解により発煙がありますので、屋内で使用の際は換気に注意ください。

- 降雨、降雪、結露の恐れがある場合、及び、気温5℃以下、湿度85%以上の環境では、施工を避けてください。
- 屋外での施工は強風時を避けて行ってください。
- 耐熱塗料を刷毛塗りで塗装する場合は、刷毛返しを少なくして棒塗りを行い、ブリード(にじみ)を少なくする等の対応をしてください。



使用上の  
注意事項

- 引火性の有機溶剤を含んでいますので、火気のあるところでは使用しないでください。塗装中、乾燥中は換気を良くし蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取り扱い中は、直接皮膚に触れないようにし、必要な保護具を着用してください。取扱後は手洗い・うがいを十分に行ってください。
- 皮膚に付着した場合は多量の石鹸水で洗い落とし、痛みや外観に変化がある時には医師の診察を受けてください。

- 目に入った場合は、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 蒸気を吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 火災時には、炭酸ガス、泡、粉末消火器を用いてください。
- その他詳細については安全データシート(SDS)をご参照ください。

# 01 耐熱塗料 オキツモ

## オキツモ スタンダードカラー 商品ラインナップ

商品ナンバー	耐熱温度 (°C)	商品ナンバー	光沢	対応下塗	荷姿
スタンダードカラー 10 シリーズ	300°C	11 黒	ツヤ消	900 錆 903 グレー	1kg 4kg 16kg
		12 ブラウン			
		13 グレー			
		14 グリーン			
		17 アズキ			
スタンダードカラー (調色可) 300 シリーズ 硬化剤付	300°C	301 黒	半ツヤ	900 錆 903 グレー	1kg 4kg 16kg
		303 グレー			
		320 白			
		322 ブルー			
		323 イエロー			
スタンダードカラー 500 シリーズ	500°C	501 黒	半ツヤ	980 錆 983 グレー	1kg 4kg 16kg
		502 ブラウン			
		503 グレー			
		504 グリーン			
スタンダードカラー 600 シリーズ	600°C	601 黒	ツヤ消	980 錆 983 グレー	1kg 4kg 16kg
		602 ブラウン			
		603 グレー			
		604 グリーン			
		607 アズキ			

※色見本は印刷のため、実際の色と多少異なることがあります。調色は限られた色調となりますので、ご相談ください。

### 塗装仕様

商品名	商品 ナンバー	適応素材	素地調整	調合 主剤・硬化剤 (可使時間)	塗装方法	塗装回数	標準膜厚 μm (DRY)	標準使用量 g/m <sup>2</sup> /回	希釈剤	希釈率 wt%	塗装間隔 (20°C)
スタンダード カラー	10 シリーズ	アルミ 鉄 ステンレス	2種 ケレン 以上	なし	刷毛塗り	1	35	160	50 シンナー	10~20	-
					エアレス塗装	1	30	200		10~20	-
	300 シリーズ				刷毛塗り	1	30	150		0~10	-
					エアレス塗装	1	30	190		10~20	-
	500 シリーズ				刷毛塗り	1	30	150		0~10	-
					エアレス塗装	1	30	190		10~20	-
	600 シリーズ				刷毛塗り	2	40	120		0~10	16時間以上12日以内
					エアレス塗装	1	40	300		10~20	-

## オキツモ スタンダード下塗 商品ラインナップ

商品ナンバー	耐熱温度 (°C)	色	光沢	荷姿
スタンダード 下塗 900 15・305・405・10シリーズ 300シリーズ用の下塗です	400°C	錆	ツヤ消	1kg 4kg 16kg
スタンダード 下塗 903 15・305・405・10シリーズ 300シリーズ用の下塗です	400°C	グレー	ツヤ消	1kg 4kg 16kg
スタンダード 下塗 980 605・500シリーズ 600シリーズ用の下塗です	600°C	錆	ツヤ消	1kg 4kg 16kg
スタンダード 下塗 983 605・500シリーズ 600シリーズ用の下塗です	600°C	グレー	ツヤ消	1kg 4kg 16kg

※専用下塗を塗装することで屋外でもご利用頂けます。

※専用下塗を塗装することで屋外でもご利用頂けます。

※専用下塗を塗装することで屋外でもご利用頂けます。

※専用下塗を塗装することで屋外でもご利用頂けます。

### 塗装仕様

商品名	商品 ナンバー	適応素材	素地調整	調合 主剤・硬化剤 (可使時間)	塗装方法	塗装回数	標準膜厚 μm (DRY)	標準使用量 g/m <sup>2</sup> /回	希釈剤	希釈率 wt%	塗装間隔 (20°C)
スタンダード 下塗	900 / 903	アルミ 鉄 ステンレス	2種 ケレン 以上	なし	刷毛塗り	1	20	140	50 シンナー	10~20	16時間以上12日以内 ※上塗りまでの塗装間隔
					エアレス塗装	1		170		15~25	
	980 / 983				刷毛塗り	1	20	140		10~20	
					エアレス塗装	1		170		15~25	



- 自然乾燥後の塗膜は、半硬化乾燥ないし硬化乾燥状態になり、実用上問題の無い耐食性、密着性を発現します。
- ただし、所定の塗膜性能を得るために180°Cで20分以上の加熱が必要です。
- 自然乾燥塗膜は、運転開始により加熱を受けると塗膜成分の熱分解により発煙がありますので、屋内で使用の際は換気に注意ください。
- 降雨、降雪、結露の恐れがある場合、及び、気温5°C以下、湿度85%以上の環境では、施工を避けてください。
- 屋外での施工は強風時を避けて行ってください。
- 耐熱塗料を刷毛塗りで塗装する場合は、刷毛返しを少なくして棒塗りをを行い、ブリード(にじみ)を少なくする等の対応をしてください。



- 引火性の有機溶剤を含んでいますので、火気のあるところでは使用しないでください。塗装中、乾燥中は換気を良くし蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取り扱い中は、直接皮膚に触れないようにし、必要な保護具を着用してください。取扱後は手洗い・うがいを十分に行ってください。
- 皮膚に付着した場合は多量の石鹸水で洗い落とし、痛みや外観に変化がある時には医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合は、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 蒸気を吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 火災時には、炭酸ガス、泡、粉末消火器を用いてください。
- その他詳細については安全データシート(SDS)をご参照ください。